

前奏 黙想	祈 禱
讚美歌 66 聖なる、聖なる、聖なるかな	讚美歌 503 はるのあした、なつのまひる
祈 禱	献 金
信仰告白 使徒信条 566	讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書 創世記 1:29~30	黙 禱
ルカによる福音書 8:4~8	主の祈り 564
讚美歌 390 やさしく友をむかえよ	頌 栄 541 父、み子、みたまの
説 教 『 神の言葉が宿る種になる 』	祝 禱 後 奏

よく知られた「種蒔きのたとえ」。道端に落ちた種は鳥に食べられ、石地に落ちた種は枯れ、茨の中に落ちた種はモヤシ状態、良い土地に落ちた種は大豊作になるという(ルカ 8:5~8)。これは寓喩で、いかにも起りそうな意味がそれぞれに付加されている(8:11~15)。「ほかの種は良い土地に落ち、生え出て、百倍の実を結んだ(8:8)」。この解釈は「良い土地に落ちたのは、立派な善い心で御言葉を聞き、よく守り、忍耐して実を結ぶ人たちである(8:15)」。

いつものイエス様と違って、どうも教訓めいている。そもそも私たちは、種を蒔く人なのか、それとも蒔かれる種なのか。「種は神の言葉である(8:11)」。

だとすると弟子は「種を蒔く人」で、世の人々は「蒔かれる場所」になろう(8:10)。良い地とは、人口 1%以下の日本のキリスト者で、99%は道端や石地なのか。なんだか現実とは違うなあ、と思う。良い土地に蒔かれて芽が出たキリスト者にも、「御言葉を喜んで受け入れるが試練に遭うと身を引いてしまう人(8:13)」や、「御言葉を聞くが実が熟すまでに至らない人(8:14)」が当たり前のようにいる。

「良い土地に落ちて百倍の実を結ぶ(8:8)」とは、誇張表現ではなくて現実のことなのだろうか。そしてキリスト者が、種蒔く人ではなく「蒔かれる種」だとすれば、私たちの実像に近い腑に落ちる。つまり私たちは蒔かれた地で「人に踏みつけられて鳥に食べられる(8:5)」者であり、「芽が出ても水気がなくて枯れてしまう(8:6)」者であり、「茨に覆われてしまう(8:7)」者ではないのか。なにしろそんな私たちのために、キリストは十字架にかかったのだから。「種は神の言葉である(8:11)」。

十字架によって神の言葉が、私たちの内に蒔かれている。そんな私たちが一粒の種として己が地で芽を出す。私は山野の坂道をぐいぐい歩くが、毎朝のことで野鳥も逃げない。まれに狸や狐、鹿と出会うと互いに挨拶し合う。今時期、木や草の種は鳥が食べ、枯れた草をめくると陰気な昆虫の樂園、茨の下の柔らかい茎についた虫などは狸の好物。こうして思い巡らせると「鳥に食べられる種も、枯れた芽も、茨に押しつぶされる茎(8:5~7)」も、いろいろな命のために役立っているのではないか。あらゆる地に蒔かれる神の言葉としての種(8:11)は、一粒も無駄になっていない、と主イエスに口ごたえしたい。

神は人間に告げた。「見よ、全地に生える、種を持つ草と種を持つ実をつける木を、すべてあなたたちに与えよう。それがあなたたちの食べ物となる(創世 1:29)」。「種」には二重の意味がある。一つは文字通り食料。もう一つはイエスが教えた「種は神の言葉(ルカ 8:11)」。

キリストがこの種を私たちに蒔き、私たち自身が神の言葉が宿る種になる。神の言葉が宿る私たちは、どんな地でも芽を出す。「ほかの種は良い土地に落ち、生え出て、百倍の実を結んだ(8:8)」。

1%のキリスト者が百倍になった実を分かち合い、すべての人が満腹した(9:13)というのなら納得できよう。しかしその解釈は「良い土地に落ちたのは、立派な善い心で御言葉を聞き、よく守り、忍耐して実を結ぶ人たちである(8:15)」。

そんな道徳話なのか。私たちの口ごたえにイエスは「聞く耳のある者は聞きなさい」と答える(8:8)。「立派な善い心とは、お前さんが考えるようなものじゃないぜ」と。「神の言葉(8:11)が蒔かれていることそれ自体が善い心」だと。だから「道端も、石地も、日陰も、すべてが意味ある地なのだ」と。

実が結ばれるまでの忍耐(8:15)とはいつまでか。生涯の内か、それを超えてか、終りの日までか。

良い土地の種は豊作で道端の種は鳥に食べられる ではなく種が 石地や茨の下にも蒔かれるのか
そこにも種が必要だから 鳥のため 虫のため 生命循環のために 地球が神の言葉を求めている

本日礼拝後に掃除をします。お手伝いできる方はお願いします。10/18(水)1:00~3:00 教会カフェ。
10/21(土)1:30~3:30 メディカル・カフェ。10/23(月)10:00~11:30 八ヶ岳教会の甲府聖研(YMCA)。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。